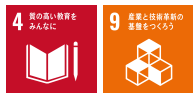


## □ 要請番号 (JL52723B33)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ナミビア	I102 障害児・者支援		個別	新規	2年	・ 2024/2 ・ 2024/3 ・ 2025/1



## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

教育・芸術・文化省

## 2) 配属機関名 (日本語)

視覚障害者学校

## 3) 任地 (コマス州ウィントフック) JICA事務所の所在地 (ウィントフック)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

グレード0～11年生(日本の年長クラス～高校2年生に相当)までの視覚障害者(全盲、弱視)と健常者が通う視覚障害者学校。全校生徒は約168名。同校はインクルーシブ教育を実施しており、健常者の生徒は児童院などで保護を受けている子供等である。生徒は全国から集まっており、地方出身の生徒は施設内にある寄宿舎にて生活。一クラス当たりの生徒数は20名以下で、クラスごとに差がある。教員数は約22名。配属先は、聴覚障害者学校および特別支援学校に隣接しており、特別支援学校にて同職種隊員が活動中。聴覚障害者学校も同職種隊員を要請中である。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

同校では、教員は障害のある生徒への指導方法を専門的に学ぶ機会がなく、指導方法を試行錯誤しながら授業を実施している。特に算数は、生徒の多くが学習初期(低学年時)に数に関する概念を習得してないため、進級による学習レベルについていけない状況である。当国の「第5次国家開発計画」では「能力が高く、健全な人材育成」が目標の一つとして掲げられ、基礎教育の分野では計算力と識字率の強化がターゲットの一つとなっており、現状を改善し教育の質の向上に向けた支援が求められ要請に至った。また、政府関係者5名が国内研修(JICA課題別研修「障害のある子どもへの教育制度」)に参加しており、帰国研修者とともに日本の知見を広める研修の実施なども期待されている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- グレード1～11年生の算数の授業を支援し、生徒の算数力向上と同僚教師の指導力向上を図る。
- 同僚教員が視覚障害を持つ生徒に分かりやすい授業が行えるようにサポートを行う。(教材を利用した授業方法の紹介や教材の作成指導、授業研究など)
- 国内の初等教育分野ボランティアと連携した活動(各種ワークショップの企画・参加など)
- 感染予防に向けた手洗い指導などの衛生教育の実施も期待されている。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

基本的な事務機器一式(コピー機等)  
指導教材等は十分でない

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

校長代理 女性 40代 (現状校長職は未定)  
同僚教員22名(30～50代)  
活動対象者:  
・グレード1～11の生徒  
・1クラスあたりの生徒数は20名以下

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

英語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]: (特別支援学校教諭)

[学歴]: (大卒) 教育学 備考: 配属先条件

[性別]: ( ) 備考:

[経験]: (指導経験) 備考: 日本の知見が求められるため。

[汎用経験]:

- ・障害者を対象とした活動経験

[参考情報]:

- ・視覚障害者への教員経験(1年以上)を想定

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]: (ステップ気候) 気温: (10～40℃位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水源]: (安定)

### 【特記事項】

「{ナミビア通信|<https://www.jica.go.jp/namibia/office/others/volunteer/index.html>  
世界日記|<https://www.jica.go.jp/namibia/office/others/world-diary/index.html>}]」

### 【類似職種】